

校則（学校生活のルールやきまり）の見直しについて

校則は、一人一人の児童生徒が健全に、安全にかつ、安心して学校生活を送り、よりよく成長・発達していくために設けられるものです。児童生徒が心身の発達の過程にあることや、学校が集団生活の場であることなどから、学校には一定のきまりが必要であり、学校教育において社会規範の遵守について適切な指導を行うことは重要です。そのため学校の教育目標に照らして定められる校則は、教育的意義を有しています。

しかしながら、その内容が、学校を取り巻く社会環境や児童生徒の状況が常に変化するため、生徒の実情、保護者の考え方、地域の状況、社会の変化などを踏まえたものになっているのか、絶えず検証・見直しをする必要があります。

そのため、本校においては、次の「校則見直しに関するスケジュール」に基づき、今年度、校則の見直しを進めてまいります。

保護者の方をはじめ、地域の皆様にもご協力をいただければと考えておりますので、何卒よろしくお願ひいたします。

校則見直しに関するスケジュール

(仮称) 校則見直し検討委員会	
	校則見直し検討委員会を設置し、見直しに関する方針を策定



校則見直しを検討	
9～12月	<ul style="list-style-type: none">・学級や生徒会での議論・生徒会、運営協議会において、見直しが必要な事項について、意見を聴取・生徒指導委員会、職員会議での検討・新しい校則（案）の策定



新しい校則（案）の確認	
1月	生徒会、運営協議会で新しい校則について確認



校則見直しの結果（新しい校則）の公表	
2月	<ul style="list-style-type: none">・生徒、保護者等への周知・学校ホームページへの掲載・入学説明会等での周知